京都精神保健福祉士協会・日本精神保健福祉士協会京都府支部　合同企画

「活かそう災害時に、日頃の実践を！」

～日頃の実践から災害ソーシャルワークを考える～



「災害支援は特別なスキルが必要じゃないの？」「大切なのは分かるけど、日々の業務の中では優先順位が低くなる」…。災害支援と聞くと専門分野のことで縁遠く感じる方もおられるかもしれません。しかし、災害はいつ起こるか分からない、とても身近な問題です。いつ何時、災害支援に関わることになるかもしれません。皆さんが日頃行っている面接やアセスメント、ネットワークこそが災害ソーシャルワークに活かされます。今回の研修では、災害支援の実践事例を通して、日頃私達が行っている業務と災害ソーシャルワークとのつながりを意識する機会にしたいと思っています。

災害支援に関する研修に初めて参加する方、最近研修から足が遠のいている方、大歓迎です。まずは日頃の実践を振り返りながら、一緒に災害ソーシャルワークを考えてみませんか？

日時:　平成 30 年 7 月 7 日(土)14 時～16 時 30 分(受付 13 時 30 分より)

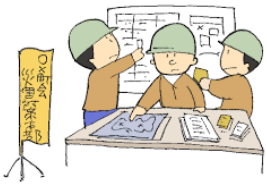
場所:　YIC 京都工科自動車大学院　6 階　267 号室
（JR 京都駅より徒歩 5 分）※別添の地図・会場図をご参照ください。

講師:　後藤　至功　氏（佛教大学　福祉教育開発センター　講師）

参加費:　京都精神保健福祉士協会会員・京都府支部構成員　無料
非会員・非構成員　500 円

定員:　40 名

申込み:　会場準備の都合から、事前申し込みにご協力をお願いします。
別紙「申込書」に必要事項を記入の上、7 月 2 日（月）までに圭の家（竹林）まで FAX もしくはメールで送信して下さい。
FAX:0771-24-6114
メールアドレス:keinoie@f2.dion.ne.jp
但し、締切り前に定員に達した場合、申し込みをお断りすることがありますのでご了承下さい。



主催　京都精神保健福祉士協会
公益社団法人　日本精神保健福祉士協会京都府支部
災害支援検討委員会

「活かそう災害時に、日頃の実践を！」

～日頃の実践を通して災害ソーシャルワークを考える～

申込用紙

FAX：0771-24-6114

お名前	
ご所属	
ご連絡先	
会員種別	京都精神保健福祉士協会・日本精神保健福祉士協会京都府支部・どちらでもない
PSW の経験年数 （前職含む）	年　　か月
ご意見等	

送信先：

社会福祉法人　信和福祉会　圭の家　（　担当　竹林　）
京都府亀岡市篠町森上垣内 60-3
TEL：0771-24-6112
FAX：0771-24-6114
E-mail：keinoie@f2.dion.ne.jp

締め切り　7 月 2 日(月)までにお願いします。



※研修当日のご連絡については下記の連絡先までお願いいたします。
当日の連絡先：090-6987-9959（京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」中條）